

広報あじす



AJISU

昭和60年
No.405

9 / 5

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番代 ☎754-12

印刷 よしの印刷株式会社

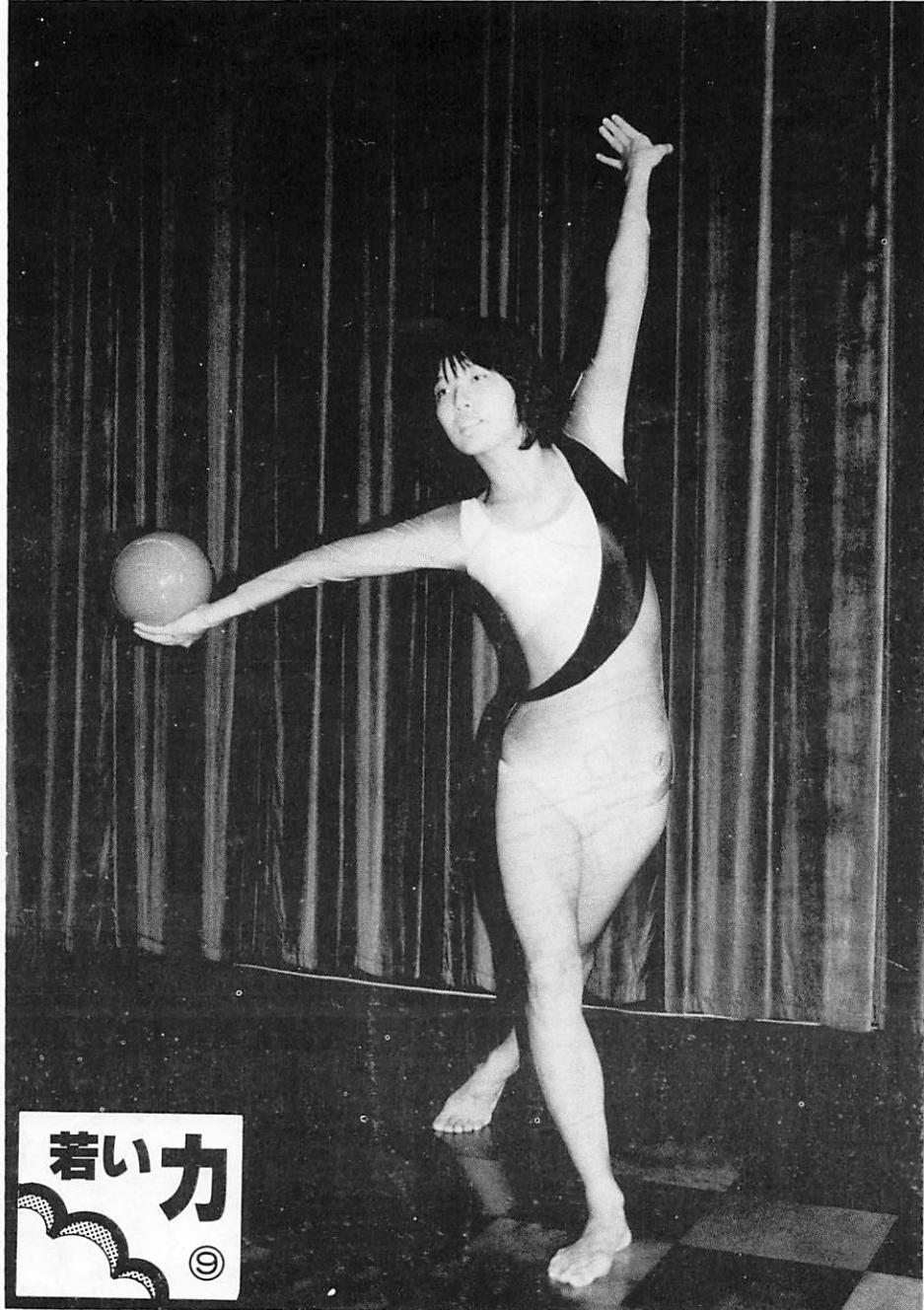
新体操 「練習は
つらくありません」

宇部女子高校三年

村重恵美さん
(旦西)

□サンゼルス・オリンピックから体操競技の正式種類となつた新体操。伴奏の音楽に合わせて、ボールやリボンなどの手具を使って競う女子の舞踊体操で、個人戦と団体戦がある。この新体操に青春を賭け、練習に励んでいるのが村重

恵美さん。宇部女子高等学校三年生。同校体操部の主将でもある。新体操を始めたのは「高校に入つてから。何カスボーリツクをしたいと思って」。全く体操の経験のなかつた彼女が、新体操の魅力に取りつかれ、「小学校四年生



若い力

⑨

から始めた茶道も三年生になつて休んでいます。今年、団体戦で県大会準優勝。中国地区大会に出場した。昨年は、県代表となり、秋田市で行われた全国高等学校新体操選手権大会にも出場した。新体操は見る側から言えば美しいが、演技する側は三分間以内に高度の演技力と集中力が要求され、加えて体力、柔軟性、跳躍力そして団体戦のときは協力性も必要です」。

練習は厳しい。毎朝授業の前に一時間、放課後三時間の練習が続く。夏休み中も毎日五時間の練習を行つた。団体戦に出場するため、六人がそろつてないと練習ができないんですよ。そのため、ケガや病気も許されない。

しかし、そんな練習も彼女にとっては「好きだから、つらいと思つたことはあります」。

今月、高校生活最後の県大会があり、現仕猛練習中。祖母と吉南信用金庫本店課長の父、茶道教授の母、高校一年の弟の五人家族。町ジユニアリーダーの一員である。

回会会
第町臨時議

漁港に導流堤

今年度97メートル

第一回町議会臨時会は八月三十日開き、「工事請負契約締結について」の議案を可決しました。

約するもので、契約金額三千

五百万円。工期は九月三日から来年二月五日まで。
この導流堤の計画は繩田区地先から対岸の干拓堤防にほぼ平行に堤防を築き、井関川の下流の流れをよくするここと、その内側を漁船の停泊

地にするねらいがあります。
幅三メートル、総延長二百五メートルを今年度、残りを来年度で施工します。事業費の半分は国、残りの半分は県と町が二分の一ずつ負担します。

可住人口一万三千人

地理的条件

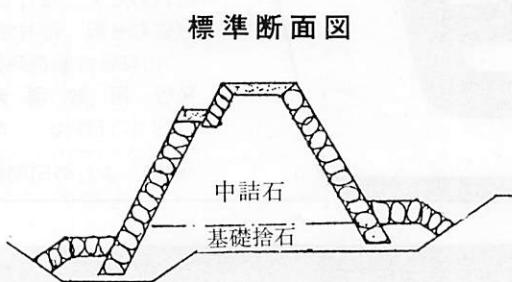
①山口県のほぼ中央に位置し、県都山口市と工業都市部の間にあり

②山陽新幹線駅や空港に近い。国道や中国自動車道とも連絡がよい。やがては山陽自動車道とも近くなる。③山口港の玄関である。天然の港のため岸壁はないが沖合いに停泊できる。しかも「開港」「植物防疫特定港」の指定を受けているので木材を積んだ貿易船が自由に入りできる。つまり陸海空路に恵まれている。

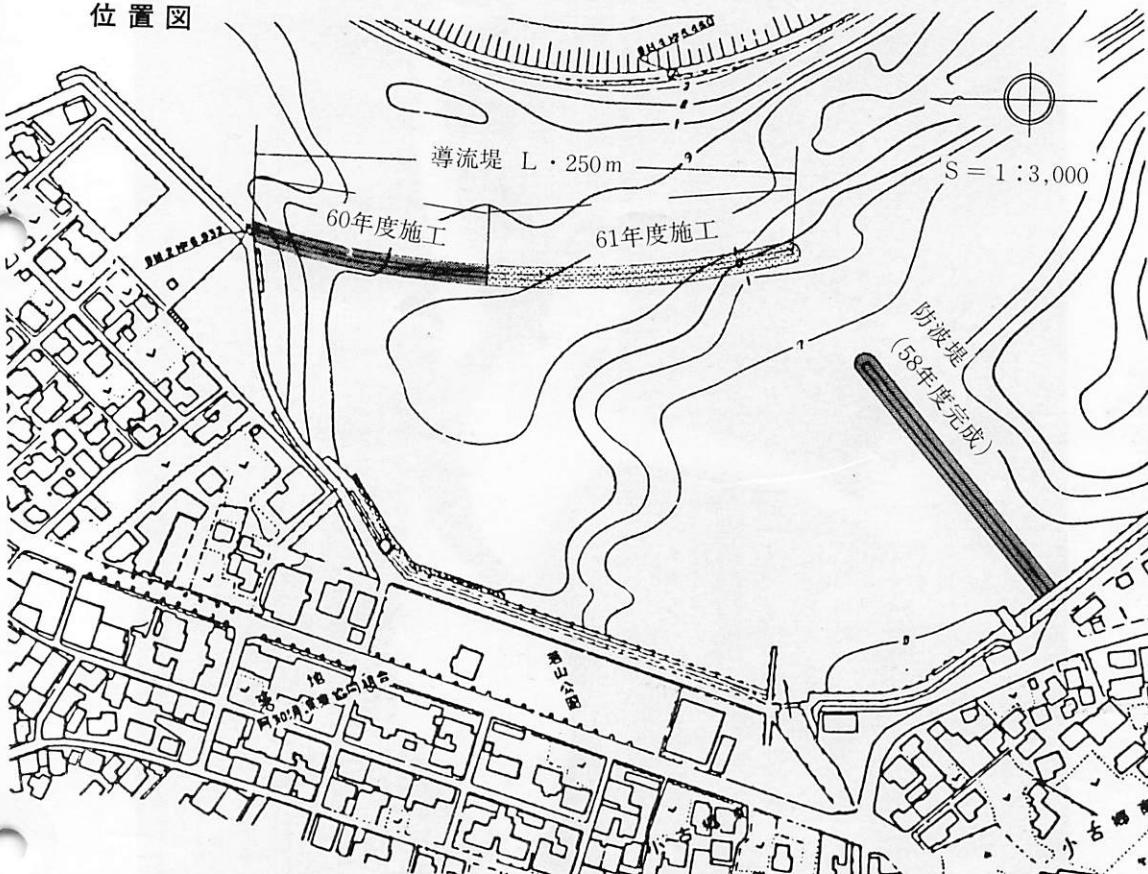
③ 未来
あじいまそして

町を考える条件

①ゴルフ場万年池西コースと宇部市との境であるが百五十を超える面積はほんの僅かであり、面積割合からすれば一〇〇%が百未満ということになる。全域が百未満は本町だけ。



位置図



将来を考えるには、本町が現在、どのような条件を備えているか知る必要があります。そこで、そのあらましをひもといてみましょう。

山口県にはいま五十六市町村あります。このうち市が十四、町が三十七、村が五つあります。その中の阿知須町をみると

自然条件

①瀬戸内海に面している。瀬戸内は比較的温暖で降水量も少ないといわれている。湿度も高くない。

②面積は二二・四四平方キロメートルで狭い方から三番目。一番広いのは徳山市の三三八・一八平方キロメートル。狭いのは玖珂郡和木町の一〇・三四平方キロメートル。町村で一番広いのは阿武郡阿東町の二九四・一五平方キロメートル。本町の十三倍、しかし人口は一・三倍である。

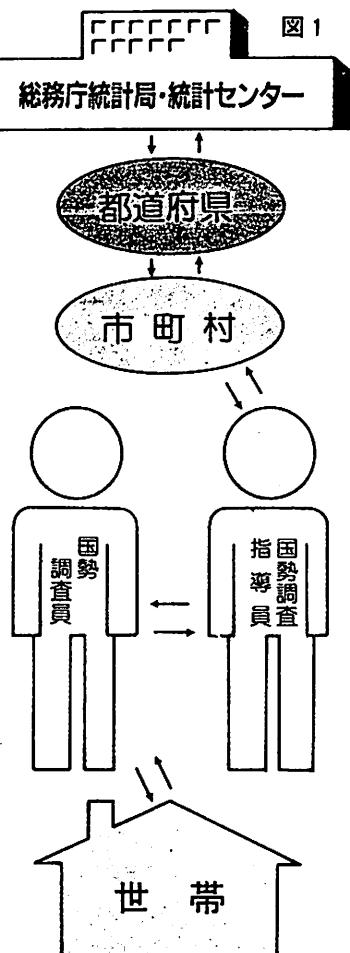
③地盤が低い。町内全般が低地が丘陵地である。一番高い所は青岳（標高一三〇・六七）

八平方キロメートル。狭いのは玖珂郡和木町の一〇・三四平方キロメートル。町村で一番広いのは阿武郡阿東町の二九四・一五平方キロメートル。本町の十三倍、しかし人口は一・三倍である。

③地盤が低い。町内全般が低地が丘陵地である。一番高い所は青岳（標高一三〇・六七）

八平方キロメートル。狭いのは玖珂郡和木町の一〇・三四平方キロメートル。町村で一番広いのは阿武郡阿東町の二九四・一五平方キロメートル。本町の十三倍、しかし人口は一・三倍である。

③地盤が低い。町内全般が低地が丘陵地である。一番高い所は青岳（標高一三〇・六七）



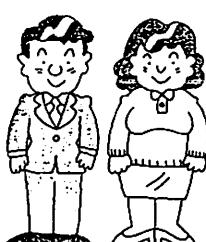
企画、広報、統計などを担当していくのが企画課。
今年行われる国勢調査も担当してこます。

企画課の巻

昭和六十年国勢調査は十月一日(火)現在で全国一斉に行われます。調査員が九月二十四日(火)から十月七日(月)にかけて、調査票の配布と回収のために各家庭を訪問する予定ですので、よろしくお願ひします。

調査のしくみは

調査項目は
種類です。



③出生の年月 年齢別の人口を把握するうえで欠かせない調査項目です。

年齢別人口の統計は、いろいろな行政面に生かされます。

④世帯主との続柄 それぞれの世帯の家族類型や経済構成を見るために必要な項目です。

社会福祉や老人福祉には欠かせない基礎資料となります。

⑤配偶の関係 配偶者がいる

保健婦の 健康相談 一問一答

問 産休が
あけ勤めに
出なければ
ならないの
ですが、ま
だ母乳がた
くさん出来
ます。何とか
帰宅してすぐ授乳して、夜十
時ごろまた一回飲ませたとす
ると合計三回になります。

職場によれば一日二回の育
児時間が与えられるところもあり
ますので、その活用ができる
ば昼間の授乳もできると思いま
す。

答え 母乳を続けたいと思うのです
が……。

母乳を与えられないのでした
ら、せめて朝晩だけでも母乳
をあげましょう。

時間を使う

保健婦の 健康相談

一問一答

前回の昭和五十五年国勢調査と比較すると下の表のようになります。

	男	女	人口計	世帯数	一世帯当り人口
大正9年	2,766	3,302	6,068	1,396	4.35
昭和55年	3,887 (141)	4,440 (134)	8,327 (137)	2,283 (164)	3.66 (84)
昭和60年	?	?	?	?	

() は大正 9 年を 100 とした場合の指數

一人口予想懸賞募集中 山口県の人口は?

県では、国勢調査の実施にあたって「山口県の人口は何人か」の予想投票を募集します。

応募資格 県内に住んでいる人

応募方法 官製ハガキに、10月1日現在の予想人口を算用数字で記入の上、住所、氏名、年齢を明記する。ハガキ1枚につき1件とし枚数の制限はなし。

締め切り 9月30日(月)消印有効

賞金 1等…3万円(1人) 2等…1万円(2人) 3等…5千円(10人)

あて先 〒753 山口市滝町1番1号

山口県企画部統計課内 国勢調査山口県人口予想懸賞係(☎0839-22-3111)へ。

阿知須町の人口は?

町でも、「阿知須町の人口は何人か」の予想投票を募集します。

応募資格 町内に住んでいる人

応募方法 県募集と同じ

締め切り

賞品 的中者全員に記念品
的中者のない場合は、近い人から3名に記念品。

あて先 町役場企画課 国勢調査係へ。

⑥事業の種類 就業者の所属する要とされるのです。

⑦就業状態 産業別の就業者数、職業別の就業者数の統計をつくるうえで欠かせない資料です。

⑧所属の事業所の名称および が多くなります。

したがって、産業や従業上

かないいかでは、その家庭や、社会生活で、かなりの違いがあります。そのため必要な調査項目です。

また、配偶者の有無で「死別」と「離別」を区分しているのは、とくに母子世帯や父子世帯の統計が社会福祉対策のために必要だからです。

⑨国籍 国勢調査でなければ日本人と外国人を分けた男女別、年齢別統計の数字がつかめません。

わが国の生率、死亡率、平均余命などの指標を作成するためには、日本人の数が必要とされるのです。

伴って、同じ産業で異なる

職種が多岐にわたるケース

が集計されるものではありません。事業の種類とあわせて、就業者がどのような産業に属しているかを明らかにするための参考資料とします。

⑩仕事の種類 産業の発展に

伴って、同じ産業で異なる職種が多岐にわたるケース

が集計されるものではありません。事業の種類とあわせて、就業者がどのような産業に属しているかを明らかにするための参考資料とします。

⑪従業上の地位 の地位とは違った角度から、経済構造の発展をつかむうえでの基礎資料となります。

⑫従業地または通学地 (勤めか自営かの区別) 社会・経済のしくみをとらえるうえでの基本的な資料となります。

⑬住居の種類 これが

の地位とは違った角度から、経済構造の発展をつかむうえでの基礎資料となります。

⑭住居員の数 (勤めか自営かの区別) 社会・経済のしくみをとらえるうえでの基本的な資料となります。

⑮居住室の数 を調べることにより通勤・通

⑯居住室の畳数 学人口の男女、年齢、職業別

⑰住居の建て方 などのほか、市町村間の人口

⑱世帯の種類 の流れ、昼間人口などが把握できます。

⑲住居員の数 が決めるときには、国勢調査の結果はどのように利用されるのか

式といつて調査票に印刷され

た二ミリ×四ミリの枠(□)内

に黒鉛筆で「」のように横線を

太く、濃く記入していくだけ

ようになっています。記入方法や記入に当たっての注意を

「国勢調査についてのお願い」に示してありますので調査票を記入する前によくお読みください。

調査票は、マークシート方

式といつて調査票に印刷され

たとえば、おもなものをあげると①市(人口五万人以上)

政令指定都市(人口五十万人以上)を決める際の人口は国

勢調査の人口を用いる。

②都道府県や市町村の議会の議員の定数を決めるときには、

国勢調査の人口を用いる。

③国から地方公共団体に交付される地方交付税交付金の配分基準を決めるときには、国

勢調査の人口および世帯数を

用いる。

④過疎地域の指定には、国勢調査の人口を基準にする。

—などで、このほか衆議院議員の数や都市計画区域を決

めるとときの人口に利用されたり、社会福祉対策、青少年対策、雇用対策、交通対策など

私たちの生活に直結したもの

の基礎資料として広く利用されています。

また、人口学、社会・経済

学、地理学などの学問研究や

民間企業でも利用されています。



秘密は守られるのか

よろしくお願いします。

国勢調査の調査票は統計を作成する目的以外に使用されることはありません。

調査員をはじめ調査関係者は、統計法という法律によつて調査票の内容を他に漏らしたりすることを固く禁じられています。どうぞ安心してあ

りのままを記入してください。

国勢調査についての問い合わせ先

国勢調査員か、町役場企画課(電話四一一一、有線一二四四)へおたずねください。

「ふれあい広場」はみんなのページです。町政への提言や身近な話題、絵画、写真など町企画課（有線二二四四）へお寄せください。

い広場



上欄の写真は合同盆踊り大会のスナップ



▲消費問題の勉強をしたお年寄りのみなさん

まちの 門かう

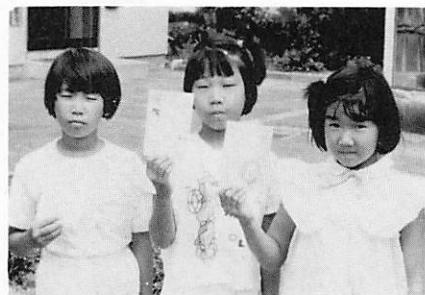
高齢者教室で 消費問題の勉強

高齢者教室が八月三十日に町公民館で開かれ、消費者問題についての講演がありました。講師には県消費生活センターの職員が招かれ、最近問題となつた豊田商事の商法や訪問販売の事例などの話がありました。また、十六ミリ映画でも「賢

阿知須小学校（生徒数五一五人）は六月二十日、同校運動場で交通安全集会を開き、生徒全員が風船を空に放しました。風船には各自が交通安全の願いを

い消費者になるための勉強をしました。ところが、これを拾った人が後日、電話連絡やはがきが届き、生徒たちは大喜びです。はがきをもらったのは中尾由人（阿知須小学校一年生）からです。阿知須小学校（生徒数五一五人）は六月二十日、同校運動場で交通安全集会を開き、生徒全員が風船を空に放しました。風船には各自が交通安全の願いを

いきました。ところが、これを拾った人が後日、電話連絡やはがきが届き、生徒たちは大喜びです。はがきをもらったのは中尾由人（阿知須小学校一年生）からです。



札状を手にした三人

北祝地区に「葬祭を改善する会」が発足

北祝地区に「葬祭を改善する会」（沢田和男会長）が発足しました。町内の葬儀は質素な中にも心を込めて故人を弔つてきましたが、近年、外見や形式のみにとらわれて行われ、経済的にも考えさせられる問題が多いといわれています。

同地区では昨年、葬祭を考えています。

北祝地区に「葬祭を改善する会」（沢田和男会長）が発足しました。町内の葬儀は質素な中にも心を込めて故人を弔つてきましたが、近年、外見や形式のみにとらわれて行われ、経済的にも考えさせられる問題が多いといわれています。

同地区では昨年、葬祭を考えています。

北祝地区に「葬祭を改善する会」（沢田和男会長）が発足しました。町内の葬儀は質素な中にも心を込めて故人を弔つてきましたが、近年、外見や形式のみにとらわれて行われ、経済的にも考えさせられる問題が多いといわれています。

北祝地区に「葬祭を改善する会」（沢田和男会長）が発足しました。町内の葬儀は質素な中にも心を込めて故人を弔つてきましたが、近年、外見や形式のみにとらわれて行われ、経済的にも考えさせられる問題が多いといわれています。

9月からシートベルトの着用が義務づけられました



短歌

平海 アサノ

合板の製品今日も積み出る若

山伸びよさかえよ我が町

藤重 アヤ子

隣家の犬の残飯朝々にスズメ二、

三羽来てはついばむ

古谷 トヨ

バイパスを通る車のあい間縫い

声とほり来る聲の鶯

松尾 君代

カラス鳴くその音程はラの音か

電柱をひとり見上げていたり

雁子のよこぎり歩む

阿弥陀には隔つる心はなけれど

も蓋ある水に月は宿らじ

去年の夏記念に受けし置時計音

みもあります。今後はゆみ子ちゃんのこの祈りを無にしないで事故をしないよう、させないよう一日一日を頑張っていきます。これからもお友だちと仲よく一生けんめい勉強にはげんでください。どうもありがとう。』美市大領町入見・末岡輝雄

（おわび）広報八月五日号（四〇四四号）の一ページで「深野

正司 ウメノ

花菖蒲持ちて見舞えば荒き息す

芽実さんとあつたのを「深野

本原 百合雄

妻と並び阿弥陀如来の大前に嚴

に拝ぐ金婚の式

松代 二郎

御影石闕伽桶の水流す手は亡き

子の背中洗ふ如くに

ごす

今日は東風砂塵とび来る窓は閉

めジャンボ機墜落の記事読み過

ぐ

妻と並び阿弥陀如来の大前に嚴

に拝ぐ金婚の式

松代 二郎

御影石闕伽桶の水流す手は亡き

子の背中洗ふ如くに

ごす

阿弥陀には隔つる心はなけれど

も蓋ある水に月は宿らじ

去年の夏記念に受けし置時計音

もさわやか動きつづきぬ

阿知須町民憲章

一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。

二、スポーツに親しみ、健康で明るい暮らしを

築きます。

三、生涯を通して学び、

一、きまりを守り、

二、温かい心のふれあいを

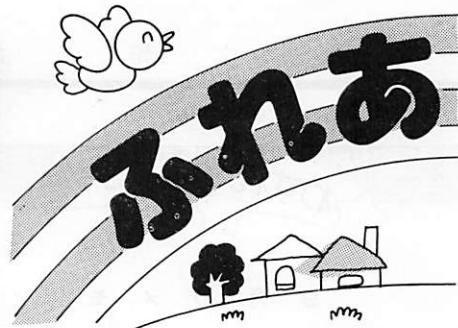
うるおいのある生活を

求める

一、生涯を通して学び、

一、きまりを守り、

一、温かい心のふれあいを



ほくの学校 わたしの学校

阿知須小学校

- 5~12日 身体測定
- 19日 交通安全教育研究発表大会
- 26日 貯金・保険・ベルマークの日、集金日
- 27日 ジフテリア予防接種（六年）

井関小学校

- 9~10日 身体測定
- 10日 集金日
- 14日 ふるさと学習
- 20日 参観日、友愛セール



阿知須中学校

- 19日 体育大会予行
- 22日 体育大会
- 24日 振替休日
- 27日 参観日、夏休み作品展

出生	(おすこやかに)	親の名	続柄子の名月日	住所
坂野次文	長男 郁成	坂野	7·20	浜
村田信雄	三女 佐千子	村田	7·23	旦
村田和巳	三女 友尋	村田	7·19	恵比須
高岡	進長男 悠	高岡	7·29	岩
弘中	貢長女 美穂	弘中	8·30	前山
竹内克己	長男 悠	竹内	8·30	迫



死亡 (冥福を祈ります)

氏名	死亡年月日	年齢	住所
江本	7·18	26	西
林	7·18	26	西
金重	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	西
佐藤	7·18	26	西
祐	7·18	26	西
中村	7·18	26	西
坂野	7·18	26	西
西岡	7·18	26	西
上田	7·18	26	西
茂夫	7·18	26	西
松永	7·18	26	西
小川	7·18	26	西
塩谷	7·18	26	西
下河	7·18	26	

